

発 言 者	発 言 要 旨
井 上 委 員	<p>埼玉の先行実施という形で、ホンダがセーフティマップを作成してホームページで紹介している。どこが危険なのかを県民が知ることにも大事な交通安全対策であると考え。このセーフティマップをもっと県民が閲覧できるようにすべきと考えるが、閲覧を促すために、このサイトを紹介したり県のホームページにリンクを張ったりするなどの対応をできないか。</p>
道路政策課長	<p>ホンダのセーフティマップの活用については、現在ホンダと協議中である。リンクを張るということも含めて、引き続き検討していきたい。</p>
井 上 委 員	<p>セーフティマップについては、県警からの情報提供により危険箇所が分かるだけでなく、利用者が追加で書き込んで情報が更新できるようになっている。埼玉が先行している取組であり、県民がもっと関わって安全対策を行うという共助・協働の観点で、県民や法人・団体にもっと情報の書き込みを促す取組をできないか。</p>
道路政策課長	<p>県民の書き込みについては、非常に重要な情報と考えている。ただ、更新する程度の問題、例えば5年間ずっと書き込みが残ると、かえって分かりにくくなってしまうという問題点もある。その点も含め、県民からの情報をどのように反映していけるのか、ホンダと調整していく。</p>

発 言 者	発 言 要 旨
井 上 委 員	<p>1 荒川上流水循環センターは、夜間は無人運転と聞いているが、災害時や緊急時の連絡体制はどうなっているのか。</p> <p>2 県営公園について、都内の公園では、焚き火や木登り、穴掘りなど昔の遊びが行える冒険遊び場、プレイパークの取組が行われている。県営公園でもプレイパークのような取組を行えないか。</p>
下水道管理課長	<p>1 日中は県職員 2 名が市野川水循環センターに常駐して対応を行っている。夜間は不在となるが、緊急連絡体制ができており、緊急時も事務所の職員に連絡して対応できるようになっている。</p>
公園スタジアム課 長	<p>2 プレイパークはかなりワイルドな遊び方になるので、適切な指導者やインストラクターが必要となる。県内では大宮第三公園で実施した事例があるが、プレイパークに対するニーズを探りながら指定管理者とも実施について検討していきたい。</p>
井 上 委 員	<p>緊急時の連絡については、ファックスに気が付かなかったり、携帯電話の番号が分からず電話がつながらなかったという事例もあるが、そのようなことを考慮して緊急連絡体制が取られているのか。</p>
下水道管理課長	<p>複数の連絡体制をつくり、漏れのないようにしている。</p>